

## 令和6年度 DX ハイスクール加速化推進事業支援コーディネーター業務委託仕様書

### ○委託業務の目的

高等学校 DX 加速化推進事業に指定された高校において、導入された3Dプリンターやレーザーカッター等の機器を授業で有効活用するために、活用の計画や利用方法の研修、トラブル対応等について支援を行う。

### 1 対象校

- (1)大分県立国東高等学校
- (2)大分県立別府鶴見丘高等学校
- (3)大分県立大分上野丘高等学校
- (4)大分県立大分雄城台高等学校
- (5)大分県立大分西高等学校
- (6)大分県立爽風館高等学校
- (7)大分県立情報科学高等学校
- (8)大分県立津久見高等学校
- (9)大分県立三重総合高等学校
- (10)大分県立竹田高等学校
- (11)大分県立中津南高等学校
- (12)大分県立安心院高等学校

### 2 業務内容

- (1)対象校において、業務を遂行するにあたり必要な下記関係者との連絡調整、打合せを行う。
  - ①採択高校教職員
  - ②大分県教育庁 高校教育課
  - ③企業、技術者等(県内外の企業、団体、個人等)
- (2)外部講師招聘に係る業務  
導入した機器の有効活用のために必要な外部講師を招聘する。
  - ①研修等 2回  
うち、対面1回、遠隔会議を利用した研修等 1回(1時間程度)を予定  
内容:事業説明、機器の活用例、来年度の予定  
※研修予定:1回目 2月上旬～中旬 (遠隔:全校対象)  
2回目 3月中旬～下旬 (対面:機器を特定し、希望者が参加)
- (3)その他
  - ①実施計画書を作成すること。
  - ②各種機器についての初めて機器を使用する者が操作できるような動画を作成すること。
  - ③活用機器の不具合が確認された際は早急に対応・回復まで行うこと。その際、部品の故障等が認められた場合は業者負担とすること。

### 3 委託成果物

- (1)各種打合せ記録(議事録)
- (2)次年度業務への提案等
- (3)実施した研修の報告書  
※可能であれば講演、研修風景の写真等及び1回の研修ごとに報告書を作成すること。
- (4)外部講師による講義資料等の提出。講義内容の文字起こし
- (5)操作動画及び機器操作マニュアル(PDF)